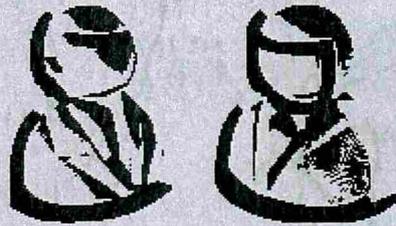


第2期(2008年度)研究会報告

行政コミュニケーションの課題

Problem of Public Administration Communication



日本広報学会行政コミュニケーション研究会

2009年9月

日本広報学会行政コミュニケーション研究会

第2期（2008年度）研究会報告
行政コミュニケーションの課題

2009年9月1日発行

編集責任 河井 孝仁
発行者 日本広報学会

(目次)

第Ⅰ部 研究論文

第1章 地域の魅力を訴求する広報とは 1

第2章 協働型地域メディアの多様化と関係創出への課題 13

第3章 地方自治体における協働広報の意義とその方向性 25

第4章 広報誌の事例から見る官民協働の課題

～表層的でない双方向政策コミュニケーションのために～ 35

第Ⅱ部 研究レポート

第5章 川崎市事例研究レポート 47

第6章 「協働広報」事例研究レポート 62

第Ⅲ部 資料

第7章 公開シンポジウム「行政経営における広報の役割」概要 71

第8章 行政コミュニケーション研究意見交換会概要 74

第9章 行政コミュニケーション研究ヒアリング記録 78

第10章 行政コミュニケーション研究例会開催記録 85

2008 年度研究メンバー（肩書きは 2009 年 3 月現在のものです）

主査	河井孝仁	東海大学文学部広報メディア学科准教授
	石川慶子	(有)シン／広報コンサルタント
	大野 伸	日本テレビ報道局経済部デスク
	高橋輝子	慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科後期博士課程／千葉県庁
	中田健吾	国際医療福祉大学医療福祉学部医療福祉・マネジメント学科助教
	宮田 穰	相模女子大学人間社会学部社会マネジメント学科准教授